● ハンドプレス機「M型」の取扱手順書 ●

※プラスチックホックの場合

■ ホック（プラスチック・金属）、カシメ、ハトメ等を取付ける機械は、使用用途や使用環境によってさまざまなタイプがありますが、通信販売ではもっとも手軽な「M型」タイプのみを販売しております。※「トライアルセット」に同梱されるハンドプレス機は、すべて「M型」となります。
■ 「M型」以外の機種をご希望の場合は、詳細をご記入の上、お問い合わせください。
■ 金属ホック・ハトメ等の場合は、名称・駒が違いますが、基本的な手順は同じです。（「M型」納品の場合、取扱説明書を同梱いたします）

【プラスチックホックの名称】

アタマ　バネ　ゲンコ　ホソ

※ホソの形状はアタマと同じです。

【ハンドプレス機「取扱説明書」】

1. ハンドプレス機を組立てる

1） ハンドプレス機を箱から出し、ハンドル部分のネジを一旦抜く。
2） ハンドルの向きを整え、ネジで固定する。
3） ハンドプレス機を設置する。（ハンドプレス機の下にゴム板等を引くと机にキズがつきにくい）
※ 上からの力を入れやすい安定した位置においてください。（落下しないようにご注意ください）

2. 駒をセットする

1） 下駒に「アタマ駒」をセットする。
2） 上に入れるネジ式「バネ駒」または「ゲンコ駒」をセットする。

3. プラスチックホックを取付ける

1） 上駒に「バネ」または「ゲンコ」をセットする。
2） 下駒に「アタマ」のホックを、とがった足を上に向けてセットする。
3） 取付け側素材（例：ひもテープ）の表側を下に、裏側を上にし、素材の裏側には取付け位置の目印として×印で位置決めをし、生地厚が厚ければ、千枚通しで穴をあけ、ホックアタマの足に通
4） ゆっくりハンドルを下へ押して（力を集中させて）、取付ける。（手をはさまないように注意！）

4. カシメ状態を確認する

1） ハンドルをしっかり押し下げ、かしめる。
2） 何度も脱着して、カシメ状態を確認する。※画像・イラスト参照

【取付の良い例と悪い例】

【ご注意ください】

伸びる生地やタオル地にホックを打つ場合

不織布や接着芯をマチ部分や見返し部分に貼っていただきますと、よりハズレにくくなります。

小さなお子様のそばで使用するときには十分ご注意願います。

・ハンドプレス機でのホック打ち作業ははお子様の手が届かない場所で行うようにしましょう。
・ハンドプレス機・打ち駒などに触れての落下などにご注意ください。
・プラスチックホックは小さいので、誤飲などにご注意ください。
・ハンドプレス機使用中に、ご自身やお子様の手・衣服などを挟まないようにご注意ください。
・正しい目的以外でのご使用には責任を負いません。